

第15表 社会福祉施設数、収容者数

本表は生活保護法、児童保護法等によるものであるが、各年とも12月末現在、但し( )内の収容人員は保護された数、児童相談所は12月中の受付件数である。

区分	昭和34年度						昭和33年度	
	施設数			収容人員			施設数	収容人員
	総数	大阪府が監督するもの	大阪市が監督するもの	総数	大阪府が監督するもの	大阪市が監督するもの		
総数	491	301	190	-	-	-	480	-
老院施設	25	20	5	3 984	1 823	2 161	25	2 371
養護施設	4	3	1	573	228	345	4	242
更生施設	12	3	9	2 028	467	1 561	12	1 997
宿所施設	6	1	5	833	86	747	6	864
授産施設	2	1	1	27	13	14	2	28
医療保護施設	20	14	6	1 671	883	788	20	1 565
婦人保護施設	5	4	1	235	186	49	4	214
乳児施設	6	3	3	209	50	159	6	216
精神薄弱児施設	42	30	12	3 556	914	2 642	42	3 587
精神薄弱児施設	5	4	1	287	106	181	5	265
精神薄弱児通園施設	1	1	-	34	25	(9)	1	31
教護施設	1	1	-	262	88	(174)	1	262
肢体不自由児施設	1	1	-	97	35	(62)	1	100
盲児施設	1	-	1	37	(23)	14	1	20
ろう児施設	1	-	1	30	(10)	20	1	24
児童厚生施設	13	6	7	-	-	-	9	-
助産施設	8	4	4	-	-	-	8	1
母子寮	27	21	6	1 481	706	775	27	1 517
保護児童相談所	302	177	125	18 200	11 096	7 105	296	19 098
児童相談所	7	6	1	778	315	463	7	731
身体傷害者施設	2	1	1	40	40	-	2	40

資料 大阪府民生部社会課、児童課、大阪府民生局庶務課。

第16表 結婚あつ旋状況

本表は「厚生省報告別」にもとずいて作成されたものである。

年次	相談件数			申込件数			照会組数 (見合)	成立組数
	総数	男	女	総数	男	女		
昭和30年度	16 119	7 073	9 046	2 298	851	1 447	1 464	170
31	16 828	7 151	9 677	1 965	842	1 123	1 386	117
32	18 221	7 667	10 554	2 649	999	1 650	1 671	142
33	18 680	7 871	10 809	2 506	914	1 592	1 544	162
昭和34年度	18 087	8 090	9 997	2 490	997	1 493	1 451	186

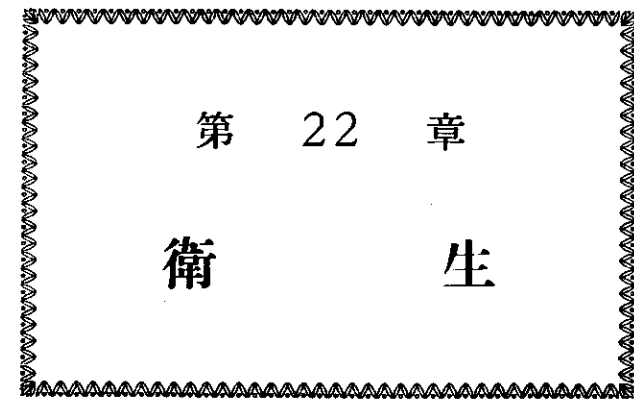
資料 大阪府立夕陽丘結婚相談所。

第17表 共同募金募金額、配分額

各年とも配分総額には前年度募金終了後の利息、繰越金、御下賜金を含むため募金額とは一致しない。

区分	募金額				区分	配分額			
	昭和31年	昭和32年	昭和33年	昭和34年		昭和31年	昭和32年	昭和33年	昭和34年
総額	79 793	80 611	81 906	86 512	総額	80 949	83 989	81 939	86 623
戸別募金	58 872	61 032	61 049	64 550	社会福祉施設	14 145	32 195	27 991	26 546
別募金	47	5 048	5 331	5 944	育保所		3 563	2 909	4 028
域学校募金	4 873	2 778	2 665	3 838	児童遊園地		807	777	760
街頭募金	2 508	228	163	99	社会福祉連絡団体	23 101	1 587	1 754	1 737
パッチェ收益金	8 396	3 509	4 116	3 335	府市社会福祉協議会		2 061	2 071	1 545
その他	5 098	8 017	8 581	8 745	更生援護資金		5 702	5 702	5 650
目標額	70 000	70 000	70 000	70 000	地区社会福祉協会		5 632	8 259	8 421
					その他		2 208	16 281	18 659
							35 863	13 533	13 656
									14 833

資料 財団法人共同募金委員会。



第 22 章  
衛 生

第22章 衛生

病院・病床等の概況

府下における病院数は年々増加をたどり、昭和34年末の総数は332院、昨年にくらべ15院の増加となった。病院数を種類別にみると、伝染病院8(2.5%)、精神病院15(4.5%)、結核病院23(6.9%)はほぼ前年と変りはないが、その他の一般病院は286をかぞえて15の増加をみ、総数の86.1%を占めている。また一般診療所ならびに歯科診療所も、昨年に対して前者は148、後者は31の増加をみ、それぞれ4,346所、1,910所となり、府下市町村において無医療機関地区は皆無、さらに薬局数は2,143をかぞえ無薬局町村は7となった。

一方、すべての病院における病床数は42,041床で昨年末の39,632床より2,409床の増加となり、診療所の病床を合わせて、その総数は47,518床となったが、伝染病院におけるものは他にくらべ41床の減少をみせている。

なお昭和34年末における府下医療関係従事者数は、医師が7,157人、歯科医師は2,299人となり、医師あわせて1人当たり府民数は550人になっており、薬剤師数は5,553人、就業助産婦は2,597人、同保健婦は479人、同看護婦は準看護婦、看護人を合わせて9,563人をかぞえている。

死亡の概況

生活の安定と衛生知識の向上、医学の進歩等は急速に死亡率を低下させているが、府下における状況も昭和33年は、32,429人で同32年の35,624人からさらに低下したものの、34年は33,439人とやや増加の傾向をみせた。もっともこれには人口増加を考える必要があるので、死亡率でみると、32年は人口千につき8.7、33年は同じく6.5と低下したが、34年は6.7となってやはり上昇のきざしをみせている。

死因別におもなものを例挙すると、まず「中枢神経系の血管損傷」が16.7%、「悪性新生物」が15.5%とかなり大きな割合を占め、ついで「精神病の記載のない老衰ならびに診断名不適当および不明の原因」によるものが10.4%、「動脈硬化性および変性性心臓疾患」6.4%となっていて、いわゆる、中風、ガン、心臓病による死亡が多い。

またかつては国民病とまでいわれた「呼吸器結核」による死亡者数は近年とみに減少をつづけているが、34年は6.4%の割合で依然根強いものを示している。そのほか「肺炎(新生児を除く)」も4%とかなり高い割合を占めるが、「自動車事故」ならびに「不慮の事故」、「自殺および自傷」も毎年千人を前後する多きを教えている。

伝染病患者の概況

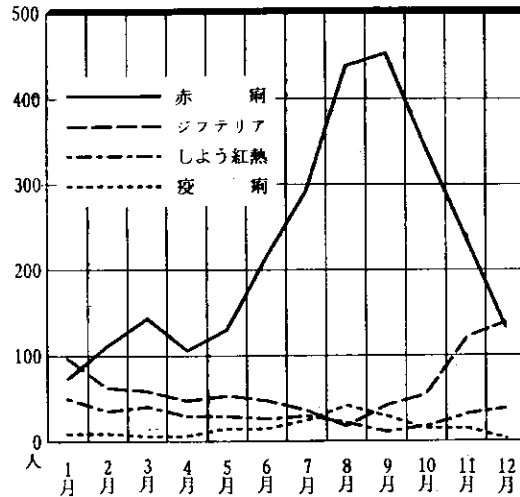
昭和34年中の法定伝染病罹患数は4,347人となり、日本脳炎を除いて前年とほぼ同傾向の発生状況を示した。しかし死亡者数は昭和30年311人、31年268人、32年159人、33年150人、34年145人と年々減少を続けており、医療技術ならびに医薬品の向上をものがたっている。なお法定伝染病中特筆すべきことは、給食に起因する赤痢の集団発生が多くなったことで、本年も全罹患数の61%にも及んでいる。

一方、届出伝染病をみると、罹患総数は8,948人となって前年の69%に減少した。おもな病名別にみると、34年は「ましん」が流行期に当たったため患者は前年の20倍に当る5,021人、死者は7.8倍に当る78人となったが、「インフルエンザ」は32年の流行期(44,331人)を経て2年めのため343人に極減。また「急性灰白髄炎」は159人の罹患で一定傾向を示したほか、「トラホーム」も3千人を越える患者をかぞえた。

「呼吸器系の結核」罹患数も、年々減少傾向を示しているものの、依然として毎年4万人を越え、すべての伝染病罹患数の70%に達し、死亡者もまた同様80%を越えて、死因別死亡数中からは低位化した。なお「結核」については結核予防法による定期診断が毎年実施されているが、この受診者はこれまでの年間では150万人前後をかぞえ、また結核登録患者は年末現在で約15万人に及んでいる。

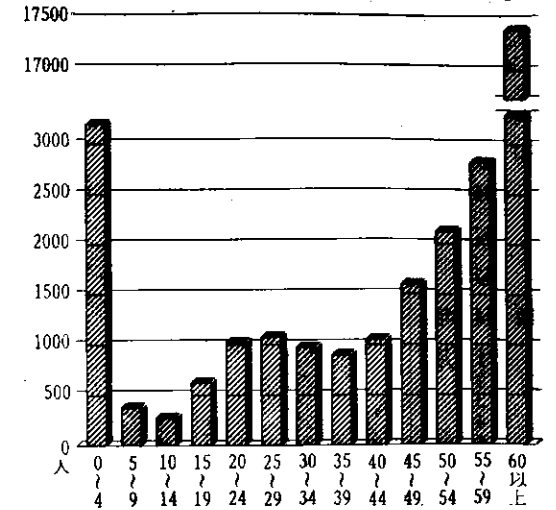
法定伝染病による罹患数

第22章第1表参照



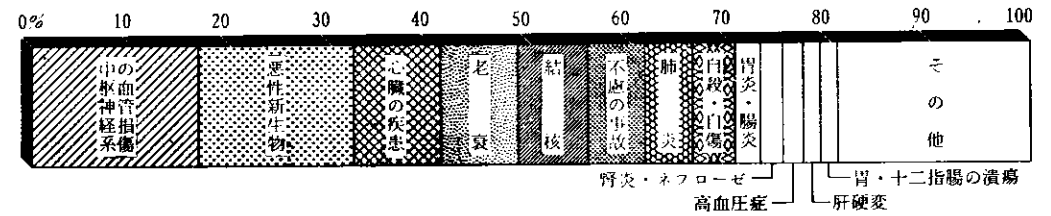
年齢別にみた死亡者数

第22章第4表参照



主要死因別死亡者数の割合

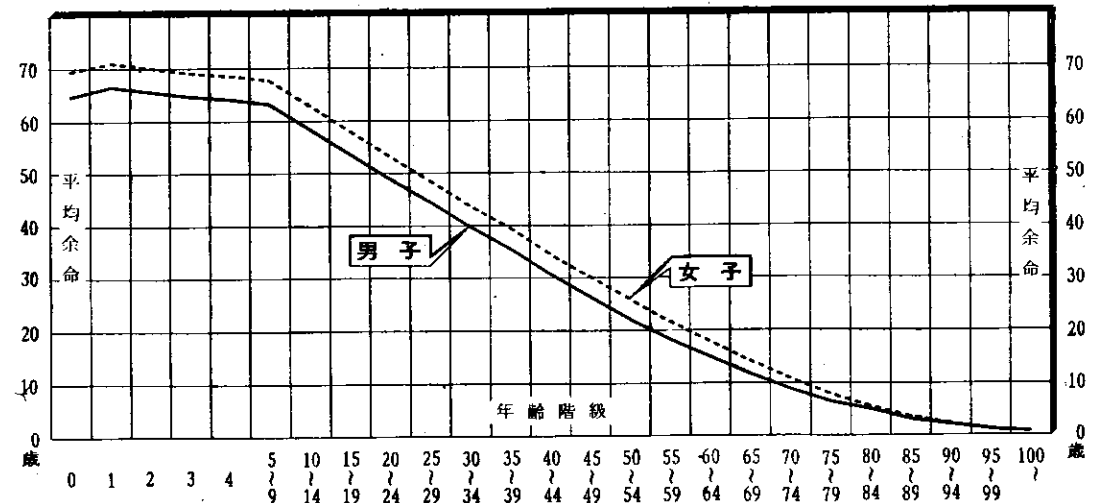
第22章第3表参照



完全平均余命

— 第12回速報静止人口表による —

第22章第34表参照



第1表

法定伝染病罹患数

本表の患者数は真性のみ、死亡者数には疑似を含む。なお、コレラ、とうそう、ペストは発生がないので省略した。

年 月 中	総 数		赤 痢				疫 痢	
	患 者	死 者	アメーバ		細菌性		患 者	死 者
昭和 30 年	3 685	311	1 679	62	...	...	466	164
31	4 114	268	1 769	39	43	2	447	117
32	3 268	159	17	1	37	-	240	58
33	4 346	150	13	1	2,527	28	224	44
昭和 34 年	<b>4,347</b>	<b>145</b>	<b>11</b>	<b>3</b>	<b>2,662</b>	<b>36</b>	<b>182</b>	<b>37</b>
1 月	236	12	1	-	72	2	8	-
2	229	2	-	-	112	-	8	1
3	266	6	2	-	142	1	5	2
4	200	6	2	-	104	1	7	1
5	244	6	1	-	127	1	14	1
6	332	4	-	-	214	-	14	1
7	431	18	-	1	291	4	24	5
8	600	27	2	-	437	7	40	10
9	587	25	1	1	452	8	29	2
10	468	15	1	1	343	3	16	6
11	428	17	-	-	237	6	14	7
12	326	7	1	-	131	3	3	1

資料 大阪府衛生部医務課。

第2表

届出伝染病、結核、食中毒

本表の患者数は真性のみ、死亡者数には疑似を含む。なお該当のない病名の記載は省略してある。34年は概数。

年 月 中	総 数		届 出 伝 染 病									
	患 者	死 者	総 数		マラリヤ		ましん		百日せき		インフルエンザ	
昭和 30 年	64 515	3 263	9 305	255	2	2	3 025	183	137	4	1 270	32
31	54 292	3 032	5 416	140	3	2	625	48	505	11	990	43
32	104 741	3 711	53 123	480	2	-	3 224	145	1 518	26	44 331	269
33	64 456	2 817	13 062	140	4	-	253	10	1 279	9	6 613	84
昭和 34 年	<b>57 220</b>	<b>2 557</b>	<b>8 948</b>	<b>135</b>	<b>2</b>	<b>-</b>	<b>5 021</b>	<b>87</b>	<b>325</b>	<b>10</b>	<b>343</b>	<b>14</b>
1 月	3 409	204	922	6	-	-	22	-	26	-	62	3
2	4 025	219	480	9	-	-	171	1	24	3	22	1
3	3 895	256	917	15	-	-	532	9	68	2	3	1
4	4 934	219	1 547	17	-	-	1 139	12	45	-	79	2
5	5 606	228	1 819	27	1	-	1 506	18	46	2	125	4
6	6 042	255	1 520	19	-	-	1 151	16	29	-	33	1
7	5 844	222	685	22	-	-	379	17	20	1	13	1
8	5 631	191	335	7	-	-	71	3	27	1	-	-
9	5 705	176	264	8	1	-	42	2	11	-	2	-
10	5 032	191	232	1	-	-	3	-	8	-	2	-
11	3 861	197	96	2	-	-	1	-	8	-	-	-
12	3 236	199	131	2	-	-	4	-	13	1	2	1

資料 大阪府衛生部監理課。

および死亡者数

腸チフス		パラチフス		しょう紅熱		ジフテリア		流行性脳脊髄膜炎		日本脳炎	
患 者	死 者	患 者	死 者	患 者	死 者	患 者	死 者	患 者	死 者	患 者	死 者
140	8	12	3	462	2	806	47	36	9	41	14
116	2	16	-	558	10	974	43	40	8	157	49
151	9	20	-	648	3	787	31	40	11	47	17
140	9	12	-	512	3	769	16	32	8	117	41
<b>108</b>	<b>6</b>	<b>17</b>	<b>-</b>	<b>356</b>	<b>4</b>	<b>776</b>	<b>20</b>	<b>31</b>	<b>5</b>	<b>45</b>	<b>23</b>
7	-	-	-	49	-	96	9	2	-	-	-
6	-	1	-	35	-	62	-	3	1	-	-
11	-	1	-	40	-	60	1	3	-	-	-
7	-	2	-	28	-	47	2	2	2	-	-
6	-	6	-	28	-	53	2	2	-	-	1
10	-	-	-	25	-	47	-	1	1	-	1
10	2	-	-	30	2	36	-	1	-	1	2
20	2	5	-	22	-	18	-	7	1	15	7
10	-	1	-	13	1	41	-	1	-	21	9
7	1	-	-	17	1	57	1	3	-	7	2
9	1	1	-	32	-	122	2	1	-	1	1
5	-	-	-	37	-	137	3	5	-	-	-

罹患数および死亡者数

病						結 核						ら い		食 中 毒	
急性灰白髄炎		破 傷 風		トラホーム		総 数		呼吸器系の結核		その他の結核		患 者	死 者	患 者	死 者
179	9	22	25	4 670	-	53 000	3 000	51 311	2 680	1 689	320	40	-	2 170	8
149	13	25	23	3 119	-	46 883	2 882	45 096	2 636	1 787	246	40	-	1 953	10
154	19	22	21	3 872	-	50 508	3 223	48 626	2 899	1 882	324	25	-	1 085	8
157	17	19	20	4 737	-	48 282	2 669	46 717	2 447	1 565	222	28	-	3 084	8
<b>159</b>	<b>11</b>	<b>38</b>	<b>22</b>	<b>3 060</b>	<b>-</b>	<b>45 912</b>	<b>2 416</b>	<b>44 472</b>	<b>2 210</b>	<b>1 440</b>	<b>206</b>	<b>24</b>	<b>-</b>	<b>2 336</b>	<b>6</b>
1	1	3	2	808	-	2 473	196	2 390	185	83	11	-	-	14	2
2	-	6	4	255	-	3 509	210	3 403	198	106	12	2	-	34	-
2	2	4	1	308	-	2 972	241	2 861	228	111	13	3	-	3	-
1	-	2	3	281	-	3 325	202	3 206	181	119	21	2	-	60	-
7	1	4	2	130	-	3 668	200	3 525	179	143	21	2	-	117	1
21	1	1	1	285	-	4 472	236	4 327	212	145	24	2	-	48	-
38	2	4	1	231	-	4 897	200	4 744	187	153	13	4	-	258	-
34	-	6	3	197	-	4 810	184	4 684	163	126	21	2	-	484	-
18	4	4	2	186	-	4 792	166	4 666	152	126	14	-	-	649	2
17	-	1	1	201	-	4 231	190	4 106	170	125	20	3	-	566	-
11	-	3	2	73	-	3 669	195	3 562	179	107	16	2	-	94	-
7	-	-	-	105	-	3 094	196	2 998	176	96	20	2	-	9	1

第3表

月別主要死

本表は厚生省発行の月刊誌「人口動態統計毎月概数」記載の「人口動態調査」によるものであり、したがって概数のため、年令別、

Table with columns for Cause of Death (死因), Total (総数), and months (1月, 2月, 3月). Rows include categories like 核結核, 呼吸器, 消化器, 循環器, etc.

因別死亡者数

月別死亡者数とは一致しない。死因は国際死因分類に基いている。

Table with columns for Year (年) and months (4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月). Rows correspond to the causes of death listed on page 410.

第4表 年齢別、月別死亡者数

本表は保健所運営報告にもとづく各年中のもので定期、定期外の合計である。但し登録患者数は厚生省増告例による年末現在数で、昭和34年に各月概数を合計したものである。

Table with columns for year/month, total deaths, and age groups (0-4, 5-9, 10-14, 15-19, 20-24, 25-29, 30-34, 35-39, 40-44, 45-49, 50-54, 55-59, 60+, and age not specified).

資料 大阪府衛生部監理課。

第5表 衛生検査件数

本表は厚生省報告例にもとづくもので、昭和34年は概数である。

Table with columns for year/month, total inspections, and various categories: bacteriological, tuberculosis, parasites, clinical chemistry, food hygiene, environmental hygiene, drugs, and others.

資料 大阪府衛生部監理課。

第6表 健康診断受診者数、結核登録患者数

本表は結核予防法にもとづく各年中のもので、定期、定期外の合計である。但し登録患者数は厚生省報告例による年末現在数である。

Table with columns for year/month, health checkups, tuberculosis tests, B.C.G. vaccinations, chest X-rays, blood tests, and registered tuberculosis patients.

資料 大阪府衛生部監理課。

第7表 予防接種人員、病源体保有者数

本表は保健所運営報告にもとづくもので、予防接種には定期、臨時および各期各回を含む。病源体保有者のチフスにはパラチフスを含む。

Table with columns for year/month, vaccination personnel (DTP, typhoid, BCG, etc.), and carriers of pathogens (typhoid, cholera, etc.).

資料 大阪府衛生部環境衛生課。

第8表 病院および診療所数

本表は医療施設調査によるもので性病院を含まないが、34年は本府で集計したものである。なお、病院とは患者20人以上を収容する施設を有するものをいう。

Table with columns for year/month, total hospitals, and types of hospitals: psychiatric, tuberculosis, infectious diseases, general, dental, etc.

資料 厚生省大臣官房統計調査部「衛生年報」。

第9表 病床数

前表頭注参照のこと。

Table with columns for year/month, total beds, and types of beds: psychiatric, tuberculosis, infectious diseases, general, dental, etc.

資料 厚生省大臣官房統計調査部「衛生年報」。

第10表 性病病院、診療所、病床数

本表は厚生省報告例によるものであるが、診療所は性病予防法に基く指定を受けたもの。なお34年は概数である。

Table with columns for year/month, total numbers, and locations: city, town, village, and types of facilities: hospitals, clinics, beds.

資料 大阪府衛生部予防課。

第11表 性病患者数

本表は伝染病予防法および同届出規則にもとづく医師の届出により作成されたものである。

Table with columns for year/month, total patients, and types of diseases: syphilis, gonorrhea, etc., broken down by gender.

資料 大阪府衛生部予防課。

第12表 人工妊娠中絶件数

本表は優生保護法第25条にもとづくものである。34年は概数。

Table with columns for year/month, total abortions, and months of pregnancy when performed.

資料 大阪府衛生部医務課。

第13表 医師数

本表は医師法にもとづいて届出票を集計したものであるが、昭和34年は「医師調査」による本府集計分。

Table with columns: 年 末, 総 数, 医療施設の従事者 (病院開設, 診療所開設, 病院診療所勤務, 医療機関付属病院勤務), 医療施設以外の従事者 (臨床以外の衛生行政保健業務, 医学研究機関衛生業務), 医業に従事しない者. Rows for years 30, 31, 32, 33, 34.

資料 厚生省大臣官房統計調査部「衛生年報」

第14表 歯科医師数

本表は歯科医師法にもとづいて届出票を集計したものであるが、昭和34年は「医師調査」による本府集計分。

Table with columns: 年 末, 総 数, 医療施設の従事者 (病院開設, 診療所開設, 病院診療所勤務, 医療機関付属病院勤務), 医療施設以外の従事者 (臨床以外の衛生行政保健業務, 医学研究機関衛生業務), 医業に従事しない者. Rows for years 30, 31, 32, 33, 34.

資料 厚生省大臣官房統計調査部「衛生年報」

第15表 薬剤師数

本表は医師、歯科医師、薬剤師調査によるものであるが、昭和34年は「薬剤師調査」による本府集計分。

Table with columns: 年 末, 総 数, 薬局開設者, 薬局勤務者, 病院または診療所の勤務者, 大学の薬学教室の勤務者, 衛生行政保健業務に従事者, 医薬品営業者, その他. Rows for years 30, 31, 32, 33, 34.

資料 厚生省大臣官房統計調査部「衛生年報」

第16表 薬局数

厚生省報告例にもとづくものである。

Table with columns: 年 末, 総 数, 薬剤師による開設 (計, 自ら管理, 専任薬剤師管理), 薬剤師以外の者の開設, 無薬局町村数. Rows for years 30, 31, 32, 33, 34.

資料 厚生省大臣官房統計調査部「衛生年報」

第17表 就業助産婦数

厚生省報告例にもとづくものである。

Table with columns: 年 末, 総 数, 助産婦学校及び養成所, 病院診療所, 助産所 (開設者, 従事者, 出張のみによるもの), その他. Rows for years 30, 31, 32, 33, 34.

資料 厚生省大臣官房統計調査部「衛生年報」

第18表 保健婦数

本表は保健婦、助産婦、看護婦法にもとづく就業保健婦名簿によるもので、昭和34年は概数、※は国民健康保険が含まれる。

Table with columns: 年 末, 有資格者数, 就業者総数, 就業先別 (地方公共団体(保健所除外), 保健所, 国民健康保険, 工場事業所, 病院, その他). Rows for years 30, 31, 32, 33, 34.

資料 大阪府衛生部医務課。

第19表 看護婦・看護人数

本表は保健婦、助産婦、看護婦法にもとづく就業看護婦(人)名簿によるもので昭和34年は概数。なお準看護婦は新制、旧制を含む。

Table with columns: 年 末, 有資格者数, 就業者総数, 看護婦養成所, 就業先別 (保健所, 病院, 診療所, 派出看護婦, その他). Rows for years 30, 31, 32, 33, 34.

資料 大阪府衛生部医務課。

第20表 歯科衛生士・技工士数

本表は厚生省報告例にもとづいて作成されたもの。なお歯科技工士は昭和30年8月より適用された。

Table with columns: 年 末, 就業先別 (保健所, 病院診療所, 学校, その他), 歯科衛生士数, 就業先別歯科技工士数 (総数, 技工所, 病院診療所, 歯科技工士の業務に従事しない). Rows for years 30, 31, 32, 33, 34.

資料 大阪府衛生部医務課。

第21表 栄養士数

本表は栄養士法による届出票を集計したものである。

Table with columns: 年 末, 総 数, 指定養成所卒業によるもの, 試験合格によるもの, 栄養士法第11条によるもの, 栄養士交付数. Rows for years 30, 31, 32, 33, 34.

資料 大阪府衛生部食品衛生課。

第22表 あんま師・はり師・きゅう師・柔道整復師数

本表は厚生省報告例にもとづいて作成されたもので、昭和34年は概数である。

Table with columns for year (昭和30-34), profession (あんま師, はり師, きゅう師, 柔道整復師), and sub-categories (晴眼者, 盲者).

資料 大阪府衛生部医務課。

第23表 宿泊施設・公衆浴場数

本表は厚生省報告例にもとづいて作成されたもので、昭和34年度は概数である。

Table with columns for year (昭和30-34), facility type (宿泊施設, 公衆浴場), and sub-categories (総数, ホテル, 旅館, 下宿, 公営, 私営, 特殊(再掲)).

資料 大阪府衛生部環境衛生課

第24表 理容・美容・クリーニング施設数、従事者数

本表は厚生省報告例にもとづいて作成されたもので、昭和34年は概数である。

Table with columns for year (昭和30-34), category (理容, 美容, クリーニング), and sub-categories (免許交付数, 施設数, 従事者数).

資料 大阪府衛生部環境衛生課。

第25表 墓地・火葬場・納骨堂数、埋火葬死体・死胎数

本表は厚生省報告例にもとづいたものであるが、昭和34年概数である。

Table with columns for year (昭和30-34), facility type (墓地, 火葬場, 納骨堂), and sub-categories (総数, 埋火葬死体, 埋火葬死胎, 火葬死体, 火葬死胎).

資料 大阪府衛生部環境衛生課。

第26表 と畜場数、と畜検査頭数

本表は厚生省報告例にもとづいたものであるが、昭和34年は概数である。

Table with columns for year (昭和30-34), slaughterhouse type (と畜場), and sub-categories (総数, 肉役用種, 乳用種, とく馬, 豚, めん羊, やぎ).

資料 大阪府衛生部公衆衛生課。

第27表 い獣化製場数

本表は厚生省報告例にもとづき作成されたものである。

Table with columns for year (昭和30-34), facility type (施設者数), and sub-categories (製品別化製場数: 総数, 皮革, 油脂, にかわ, 肥料, 飼料, その他).

資料 大阪府衛生部食品衛生課。

第28表 牛乳さく取および処理状況

本表は厚生省報告例に基いて作成されたもので、さく取量および処理量は各年間のものである。

Table with columns for year (昭和30-34), and sub-categories (牛乳さく取場数, 乳牛頭数, 年間牛乳さく取量, 牛乳処理場数, 年間牛乳処理量).

資料 大阪府衛生部食品衛生課。

第29表 登録犬、狂犬病予防注射・はい回犬頭数

本表は厚生省報告例にもとづき作成されたものであるが、昭和34年度は概数である。

Table with columns for year (昭和30-34), and sub-categories (登録犬頭数, 予防注射実施頭数, はい回犬: 抑留頭数, 返還頭数, 処分頭数).

資料 大阪府衛生部食品衛生課。

第30表 寄生虫卵保育者数

本表は保健所運営報告によったもので、昭和34年は概数である。

Table with columns for year (昭和30-34), and sub-categories (検査人員, 無卵者数, 虫卵保育者: 総数, 回虫, 十二指腸虫, 東洋毛線虫, べん虫, ぎよう虫, その他).

資料 大阪府衛生部予防課。

第 31 表

幼児、児童、生徒の平均体格

本表は「学校衛生統計調査」による府下学童の平均体格を示しているが、この調査は府下小学校総数から幼稚園6分の1、小学校17分の1、中学校8分の1、高等学校3分の1の無作為抽出によるものである。なお昭和25年は一括調査である。

Table with columns for age (年齢), sex (性別), height (身長), weight (体重), chest circumference (胸囲), and sitting height (座高). Rows include data for children (幼稚園), elementary school (小学校), middle school (中学校), and high school (高等学校) from 1925 to 1934.

資料 大阪府総務部統計課(学校衛生統計調査報告書)

第 32 表

幼児、児童、生徒の比体重、比胸囲、比座高

前表頭注参照のこと。

Table showing ratios of weight, chest circumference, and sitting height for children, elementary school, middle school, and high school students. Columns represent age groups from 3 to 19 years old.

資料 大阪府総務部統計課(学校衛生統計調査報告書)

第 33 表

幼児、児童、生徒の疾病異常該当者率

前表頭注参照。但し本表は昭和34年度のもので受検人員に対する該当者の比率を示す。( )内は、受検率である。

Table showing the percentage of children, elementary school, middle school, and high school students with various diseases and abnormalities. Categories include general examination (一般検診), dental (歯), and parasitology (寄生虫). Rows include conditions like malnutrition (栄養), back abnormalities (背柱異常), chest abnormalities (胸かく異常), eye diseases (眼疾), ear diseases (耳疾), nasal/throat diseases (鼻咽頭疾), infectious diseases (伝染性), heart diseases (心臓), body weakness (身体虚弱), and parasitology (寄生虫).

資料 大阪府総務部統計課(学校衛生統計調査報告書)



第34表 簡速静止人口表(生命表)

本表は昭和33年4月1日から同34年3月31日までの死亡にもとづいて作成した全国分、厚生省人口問題研究所が発表した第12回簡速静止人口表である。

年齢階級	x歳の生存年数 (静止人口)	x歳以後の生存延年数 (静止人口の合計)	x歳の生存数	x歳の死亡数	x歳の生存率	x歳の死亡率	x歳の完全平均余命
<b>男子</b>							
0歳	97 104	6 498 414	100 000	3 657	0.96343	0.03657	64.98
1	96 082	6 401 310	96 343	428	0.99556	0.00444	66.44
2	95 757	6 305 228	95 915	316	0.99671	0.00329	65.74
3	95 475	6 209 471	95 599	249	0.99740	0.00260	64.95
4	95 247	6 113 996	95 350	206	0.99784	0.00216	64.12
5~9	474 087	6 018 749	95 144	554	0.99418	0.00582	63.26
10~14	472 195	5 544 662	94 590	311	0.99671	0.00329	58.62
15~19	470 081	5 072 467	94 279	588	0.99376	0.00624	53.80
20~24	466 227	4 602 386	93 691	939	0.98998	0.01002	49.12
25~29	460 953	4 136 159	92 752	1 138	0.98773	0.01227	44.59
30~34	455 107	3 675 206	91 614	1 200	0.98690	0.01310	40.12
35~39	448 675	3 220 099	90 414	1 411	0.98439	0.01561	35.62
40~44	440 531	2 771 424	89 003	1 901	0.97864	0.02136	31.14
45~49	428 953	2 330 893	87 102	2 820	0.96762	0.03238	26.76
50~54	411 131	1 901 940	84 282	4 407	0.94771	0.05229	22.57
55~59	384 220	1 490 809	79 875	6 462	0.91910	0.08090	18.66
60~64	344 983	1 106 589	73 413	9 371	0.87235	0.12765	15.07
65~69	290 073	761 606	64 042	12 559	0.80389	0.19611	11.89
70~74	220 649	471 533	51 483	14 972	0.70919	0.29081	9.16
75~79	144 065	250 884	36 511	15 194	0.58385	0.41615	6.87
80~84	74 401	106 819	21 317	12 164	0.42938	0.57062	5.01
85~89	26 659	32 418	9 153	6 771	0.26024	0.73976	3.54
90~94	5 346	5 759	2 382	2 121	0.10957	0.89043	2.42
95~99	408	413	261	256	0.02034	0.97966	1.58
100~	486	486	531	530	0.00000	1.00000	0.91
<b>女子</b>							
0歳	97 560	6 952 398	100 000	3 095	0.96905	0.03095	69.52
1	96 668	6 854 838	96 905	398	0.99589	0.00411	70.74
2	96 364	6 758 170	96 507	286	0.99704	0.00296	70.03
3	96 109	6 661 806	96 221	225	0.99766	0.00234	69.23
4	95 905	6 565 697	95 996	183	0.99809	0.00191	68.40
5~9	477 823	6 469 792	95 813	401	0.99581	0.00419	67.53
10~14	476 505	5 991 969	95 412	230	0.99759	0.00241	62.88
15~19	474 983	5 515 464	95 182	415	0.99564	0.00436	57.95
20~24	472 252	5 040 481	94 767	672	0.99291	0.00709	52.19
25~29	468 383	4 568 229	94 095	858	0.99088	0.00912	48.55
30~34	463 855	4 099 846	93 237	952	0.98979	0.01021	43.97
35~39	458 689	3 635 991	92 285	1 136	0.98769	0.01231	39.40
40~44	452 221	3 177 302	91 149	1 483	0.98373	0.01627	34.86
45~49	443 405	2 725 081	89 666	2 093	0.97666	0.02334	30.39
50~54	430 736	2 281 676	87 573	3 019	0.96553	0.03447	26.05
55~59	412 819	1 850 940	84 554	4 238	0.94988	0.05012	21.08
60~64	386 540	1 438 121	80 316	6 484	0.91927	0.08073	17.91
65~69	346 434	1 051 581	73 832	9 684	0.86884	0.13116	14.24
70~74	288 848	705 147	64 148	13 366	0.79164	0.20886	10.99
75~79	123 864	416 299	50 782	16 355	0.67794	0.32206	8.20
80~84	130 085	202 435	34 427	16 478	0.52136	0.47864	5.88
85~89	56 905	72 350	17 949	12 041	0.32915	0.67085	4.03
90~94	14 149	15 445	5 908	5 080	0.14015	0.85985	2.61
95~99	1 282	1 296	828	809	0.02246	0.97754	1.57
100~	1 412	1 412	186	186	0.00000	1.00000	0.76

第 23 章  
司法および警察